

臨床研修病院に勤務する者として、小児科ローテーション中の医学部生や初期研修医と接する機会が多くあります。期待に沿った経験を積み、思い出に残る研修をしていただきたいものです。そこで、「将来展望は?」「進路希望は?」と尋ねれば、意外にも多くの学生、研修医が「小児科も考えています」と回答します。社交辞令でしょうか。

「小児科のポジティブなイメージは?」と尋ねれば、よくある回答が「全身を診れる」「成長発達を診れる」です。「ネガティブなイメージは?」と尋ねれば、「生まれつきの病気は治らない」「苦しんでいる子を見るのはさすがに辛い」「親とのやり取りが面倒そう」などが挙げられます。本音でしょう。

今月の特集は、Down 症候群を主題として企画されました。高度に専門化しつつ全身に目を配り、多職種・他科との連携を通じて包括的な医療を提供し、子どもの成長と発達に責任を持つ。そんな小児医療の本質を実感できるテーマではないでしょうか。“全身を診れる”“成長発

達を診れる”という小児医療のポジティブなイメージが伝わってくる内容となっています。

子どもの健全な成長と発達、彼らを支える家族の幸せは、現代小児医学の最終到達目標と言えます。達成した目標と解決すべき課題を見極めるために、先天性疾患の代表格である Down 症候群を“あらためて見直す”ことは、うってつけの機会ではないでしょうか。

「生まれつきの病気でも治るんだよ」「苦しんでいる子を助けてこそ医学だよ」「親も一緒に幸せにできるよ」。学生や研修医には、自信をもって、そう伝えたいものです。多くの学生や研修医が抱く小児科のネガティブなイメージこそが、小児医療の使命と魅力の本質を伝えているのではないのでしょうか。

“あらためて見直す”ことで見えてくる小児科の姿が、医療の将来を支える若者の好奇心を刺激し、期待に応え、不安を払拭することを期待しております。

(高橋 孝雄)

編集：中西敏雄・岡部信彦・清水直樹・高橋孝雄 (ABC 順)

小児科

第 66 巻 第 9 号 9 月増大号
2025 年 9 月 1 日発行 (毎月 1 回 1 日発行)
定価 5,060 円 (本体 4,600 円 + 税 10%)
年間購読料金
定価 49,500 円 (本体 45,000 円 + 税 10%)
[年間 13 冊 (増刊号、増大号を含む) の誌代]
[年間予約購読者に限り送料無料]
※別冊は年間購読に含まれません※

発行所 金原出版株式会社
発行者 福村 直樹
〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14
Tel 03-3811-7165 [雑誌部直通]
Tel 03-3811-7184 [営業部直通]
Fax 03-3813-0288
www.kanehara-shuppan.co.jp
振替口座 00130-1-191269
印刷所 三報社印刷株式会社 Tel 03-3637-0005
広告申込先 株式会社文京メディカル Tel 03-3817-8036

- ・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権 (送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は、金原出版株式会社が保有します。
- ・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構 (TEL: 03-5244-5088, FAX: 03-5244-5089, E-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。